

学校教育目標『とことん学び ともに高めあう 元気いっぱい北波多っ子』

	北波多小学校 学校だより32号	北波多 小だより	令和8年1月9日発行 文責 校長 川原 悟
--	--------------------	-----------------	--------------------------

今年もよろしくお願ひします！

新しい年を迎える、無事に始業式を迎えることができました。昨年は、大阪・関西万博や大谷選手の活躍等、明るいニュースも多かったですが、地震や林野火災等の心痛む悲しいニュースも相次いだことを振り返ると、当たり前に始業式を迎えることができたことについては、改めて感謝しなければいけないと感じます。

さて、3学期は、これまでの学びや成長を振り返るとともに、次のステップへ進むための大切な時期でもあります。私たち教職員一同は、子供たち一人一人が持っている可能性を最大限に引き出すことができるよう、さらに日々の教育活動へ励んでいきます。学校と家庭が一丸となって子供たちを支え、ともに成長していくことができるよう、今年もどうぞよろしくお願ひします。

始業式では、子供たちへ3学期がその年を締めくくる大切な時期であることと合わせて、3つの取組について話しました。実現を目指して頑張ってくれることを期待しています。

1 やってみようと思ったことは、ぜひチャレンジしてみましょう！

失敗は、挑戦したからこそその成果である。失敗を恐れずチャレンジ。

2 次の学年に上がる心の準備をしましょう！

心が変われば、行動が変わる。行動が変われば、心が変わる。

3 みんなが笑顔で過ごせる学校をつくっていきましょう！

友だちを思いやる心を育てていく。



今年も皆さんからの御理解・御協力をいただきますよう、よろしくお願ひします。

代替わりしていく児童会活動！

3学期は、学校の児童会活動や縦割り活動も代替わりが進んでいきます。新しいメンバーでの活動も今後とても楽しみです。そのため、新しくなったメンバーの子供たちで取り組んで欲しいことは、積極的に改善に臨んで欲しいということです。



これまでの取組と同じようにすることは、あまり難しいことは無い分、これまで以上の結果はなかなか望むことはできません。反対に、新しいことに取り組むと難しさもあり、失敗することも考えられることでしょう。しかし、その分やりがいを感じることもあります。どんなことが課題であるのか、解決のためには、どのような方策があるのかと常により良くなる視点で臨み、改善に向けて頑張って欲しいと思います。それぞれの活動には、目的があります。迷ったら再度目的を確認し、みんなで知恵を出し合い、よりよい方策を探っていくことに楽しさが感じられる活動になってくれたらと期待しています。

